

道内の感染状況等について (案)

【令和3年6月 日】

主な指標の状況(全道)

	医療提供体制等の負荷			監視体制	感染状況		
	病床全体	うち重症者用病床	療養者数	検査陽性率	新規感染者数	先週1週間との比較	感染経路不明割合
全道 (6/18)	895 床 (6/17) 	28 床 	2632 人 	2.6% 	605 人/週 (11.4人) 	0.49 	36.4% 
道ステージ5基準 (国ステージⅣ)	900床	90床	1327人	10%	1327人/週 (25.0人)	増加	50%
道ステージ4基準 (国ステージⅢ)	350床	35床	796人	10%	796人/週 (15.0人)	増加	50%

※()は10万人あたりの新規感染者数 ※各指標の動向(矢印)は、1週間前との比較

特定措置区域の主な指標の状況

	監視体制	感染状況		
	検査陽性率	新規感染者数	先週1週間との比較	感染経路不明割合
札幌市 (6/18)	3.2% 	414人/週 (21.2人) 	0.54 	41.1% 
石狩振興局 (札幌市を除く) (6/18)	5.6% 	37人/週 (8.8人) 	0.24 	18.9% 
小樽市 (6/18)	1.9% 	10人/週 (8.6人) 	0.33 	30.0% 
旭川市 (6/18)	0.4% 	7人/週 (2.1人) 	0.14 	57.1% 

※()は10万人あたりの新規感染者数 ※各指標の動向(矢印)は、1週間前との比較

国の分科会提言で示された新たな指標(全道)

	医療提供体制等の負荷				監視体制	感染の状況	
	①医療の逼迫具合			②療養者数	③PCR陽性率	④新規陽性者数	⑤感染経路不明割合
	入院医療		重症者用病床				
全道 (6/18)	確保病床の 使用率 42.9% (6/17)	入院率 31.0% (6/17)	確保病床の 使用率 18.5%	49.6人	2.6%	11.4人	36.4%
【参考】 札幌市	62.5% (6/17)	32.2% (6/17)	28.6%	68.5人	3.3%	21.2人	41.1%
国 ステージⅣの指標	確保病床の 使用率 50%以上	入院率 25%以下	確保病床の 使用率 50%以上	30人 /10万人以上	10%以上	25人 /10万人/週以上	50% 以上
国 ステージⅢの指標	確保病床の 使用率 20%以上	入院率 40%以下	確保病床の 使用率 20%以上	20人 /10万人以上	5%以上	15人 /10万人/週以上	50% 以上

最近の感染状況等について①

【感染状況】

全道の新規感染者数は、22日連続で前週を下回り、減少傾向が続いており、10万人当たり11.4人となった。

特定措置区域の感染状況についても、減少傾向が続いているものの、札幌市では、10万人当たり21.2人と、引き続き、高い水準にある。札幌市を除く石狩振興局管内の新規感染者数は10万人当たり8.8人、小樽市は10万人当たり8.6人、旭川市は10万人当たり2.1人となった。

また、措置区域の感染者数も引き続き大きく減少し、10万人当たり5.5人となった。

全道の主要な地点における人流は、緊急事態宣言前と比較して減少しているものの、6月に入り、増加傾向が見られる地点もある。

【医療提供体制】

全道の入院患者数には減少傾向が見られるものの、引き続き、高い水準。特に、札幌市内においては、より高い水準にあり、通常の医療に支障が生じる施設もあるなど、厳しい状況が続いている。

【ワクチン】

高齢者(65歳以上)166万人への接種は、6月17日現在、1回目33.0%、2回目7.1%が終了した。直近1週間における一日当たりの接種回数は、前週よりも約6千回増加し、約3万回となっている。

職域接種については、道内の企業・団体から、6月17日現在、86件申請があった。

なお、道直営の集団接種会場の対象自治体に、新たに接種を希望する高齢者の増加などにより、7月末までに接種が終了できないことが見込まれ、道への協力要請があった北広島市、当別町を追加する。

また、予約枠が埋まらない場合は、ワクチンを有効活用するため、接種に協力していただく潜在看護師や感染者の多い札幌圏の危機管理を担う警察職員などへの接種も行う。

最近の感染状況等について②

【今後の対応】

全道の感染状況は大きく改善しているが、厳しい医療提供体制が続いている。感染が再拡大すると、医療提供体制は急速に危機的な状況に陥るおそれがあることから、新規感染者数を着実に減少させ、医療提供体制の負荷を低減させていくためにも、全道域において、感染防止対策、感染リスクを回避する行動の徹底を図ることが必要。

また、これまで厳しい感染状況にあった特定措置区域の市町村においては、段階的に緩和を行いながら、対策の徹底を図る。

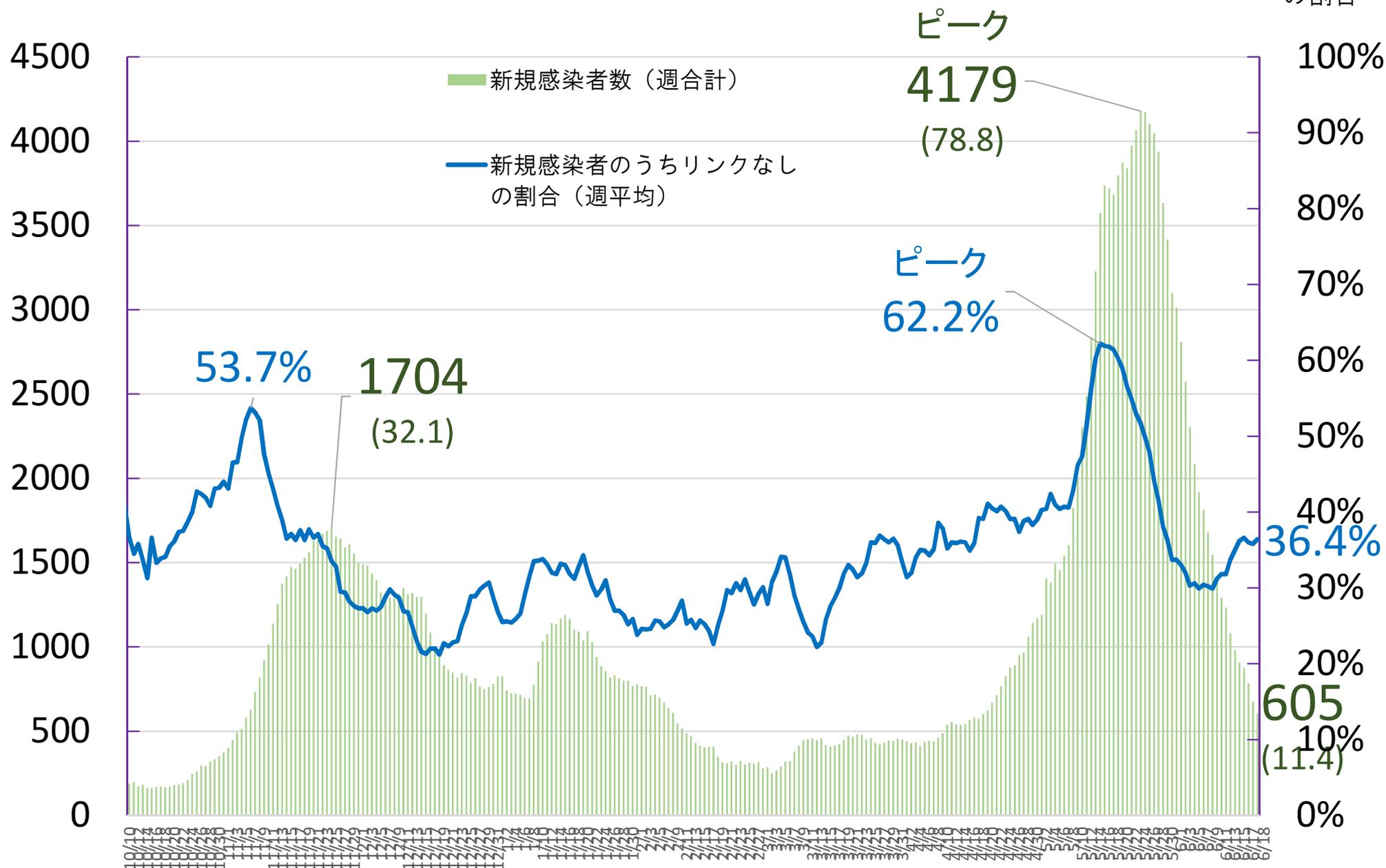
特に、札幌市においては、新規感染者数が依然高い水準にあることや、医療提供体制が厳しい状況にあること等を踏まえて、人と人との接触機会を抑えるための強い対策を講じることが必要である。

なお、こうした感染状況等を踏まえ、道の警戒ステージについては4に移行し、札幌市内については、5相当を維持する。

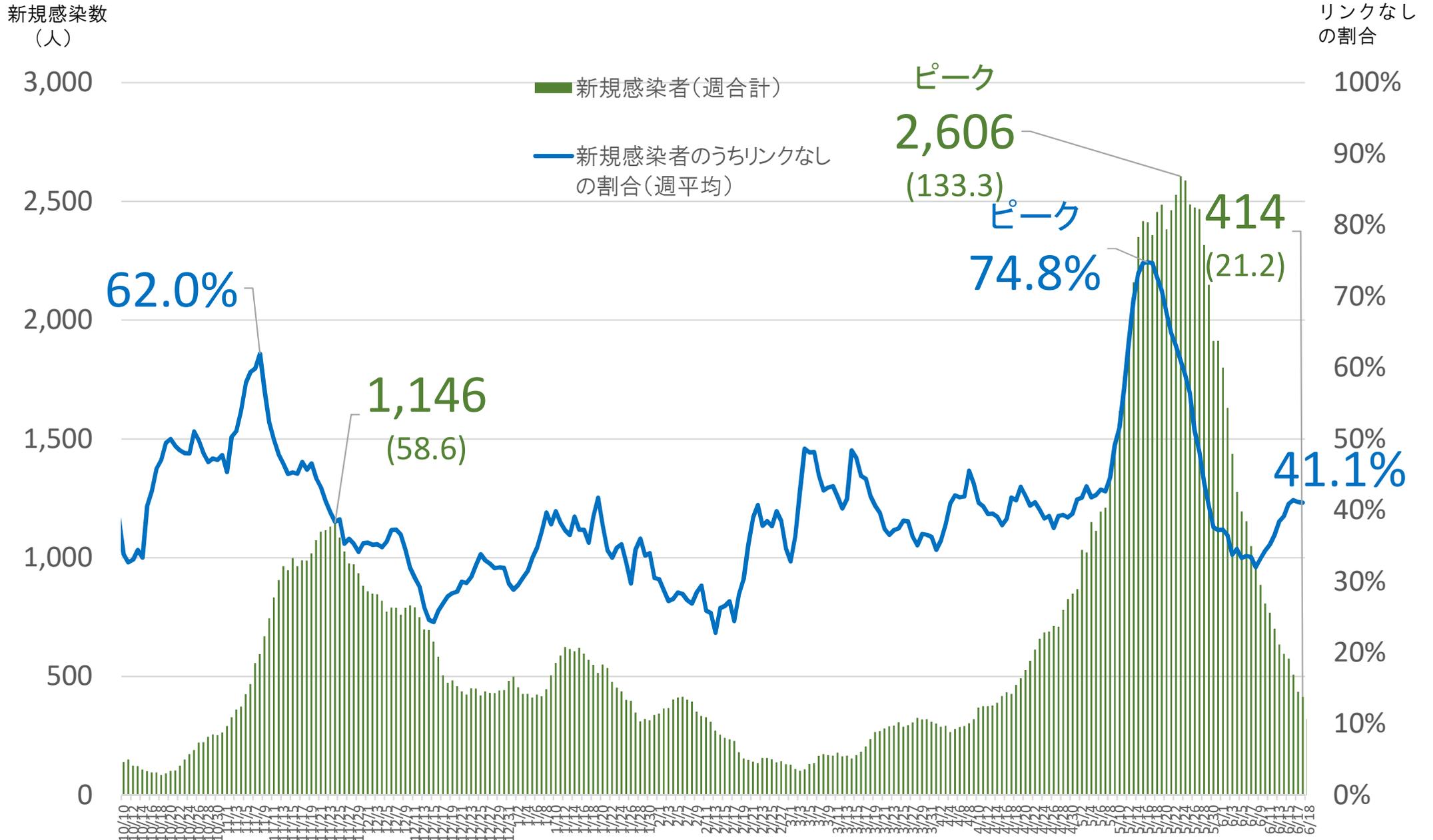
感染状況(全道)

新規感染数(人)

リンクなしの割合

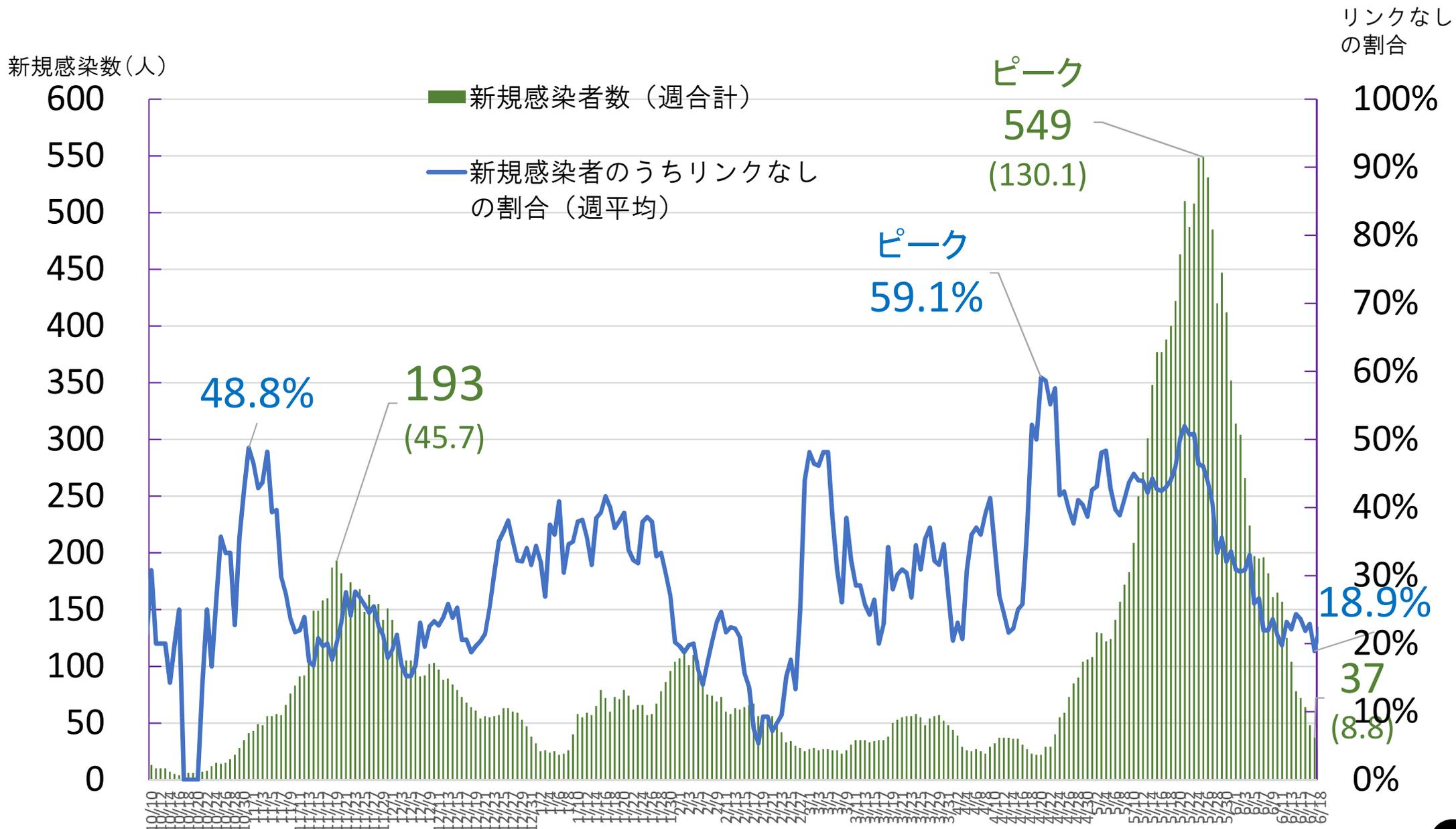


()は10万人当たり人数

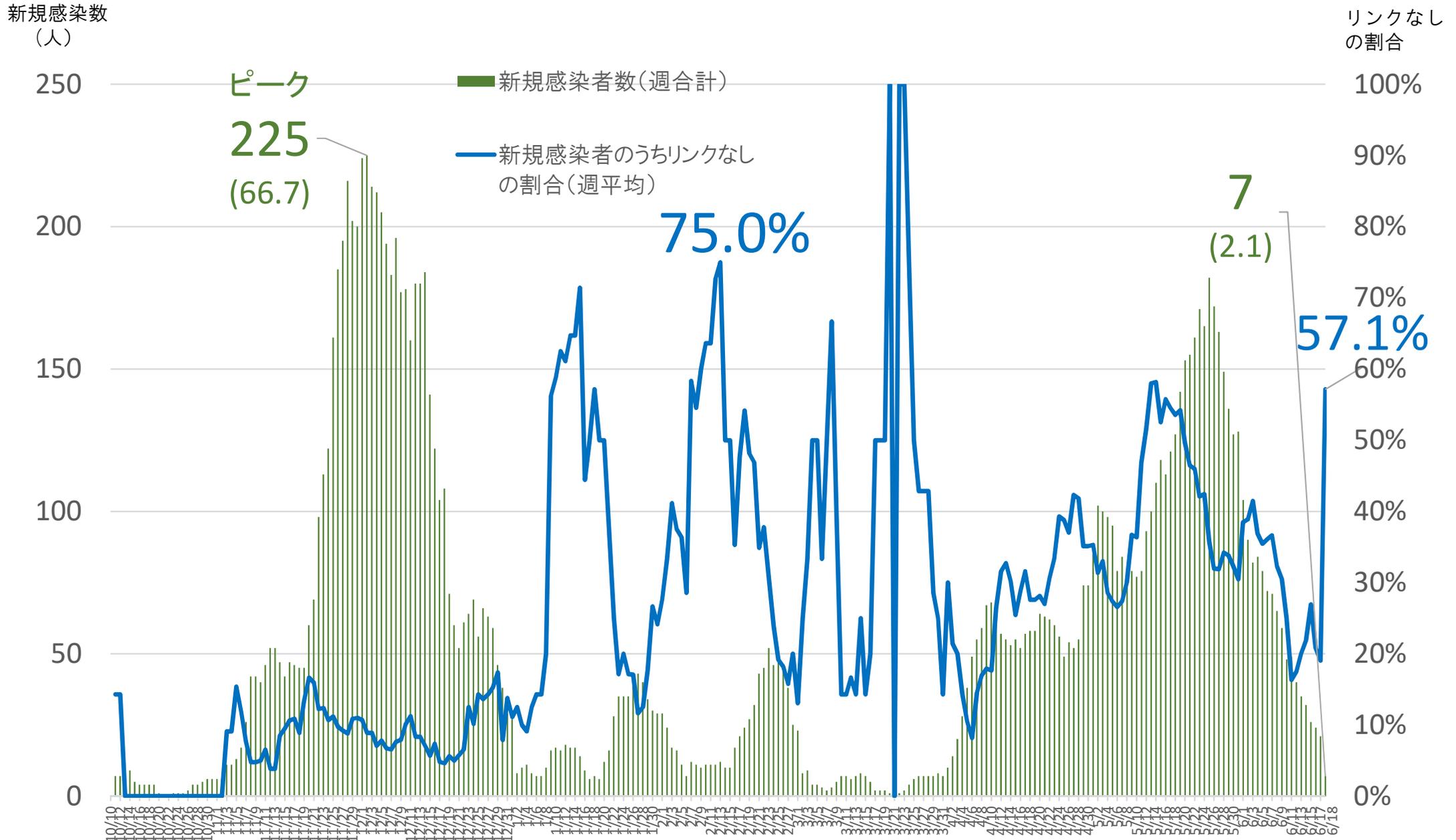


特定措置区域

石狩振興局(札幌以外)の感染状況

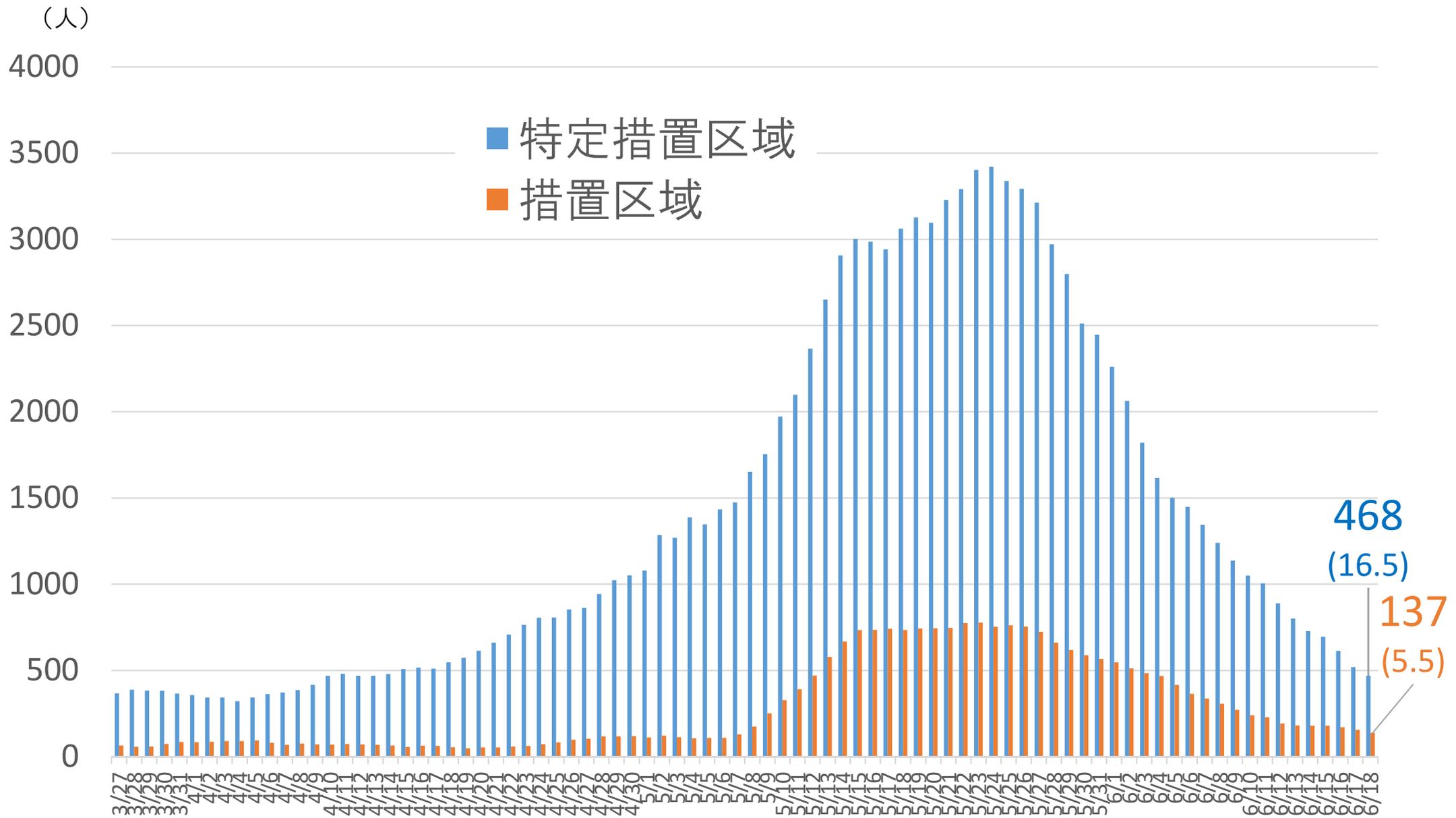


()は10万人当たり人数



()は10万人当たり人数

新規感染者数(特定措置区域／措置区域)



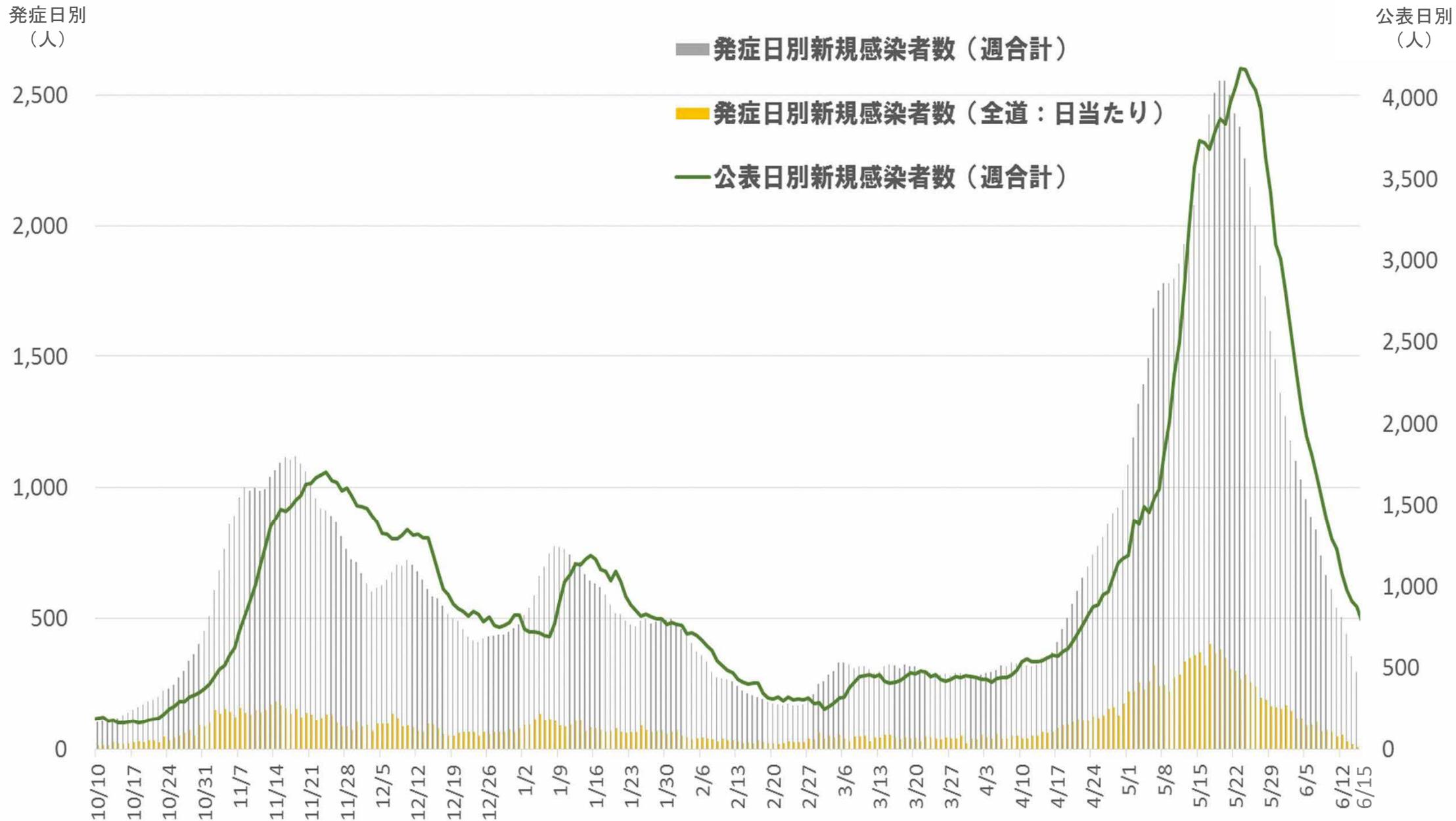
()は10万人当たり人数

地域別の感染状況

	空知	石狩	後志	胆振	日高	渡島	檜山	上川	留萌	宗谷	オホーツク	十勝	釧路	根室	道外	合計
6/5 ～ 6/11	45	925	39	31	4	39	0	62	1	5	6	44	24	3	4	1,232
6/12 ～ 6/18	41	451	10	13	1	28	0	14	2	0	4	21	18	0	2	605

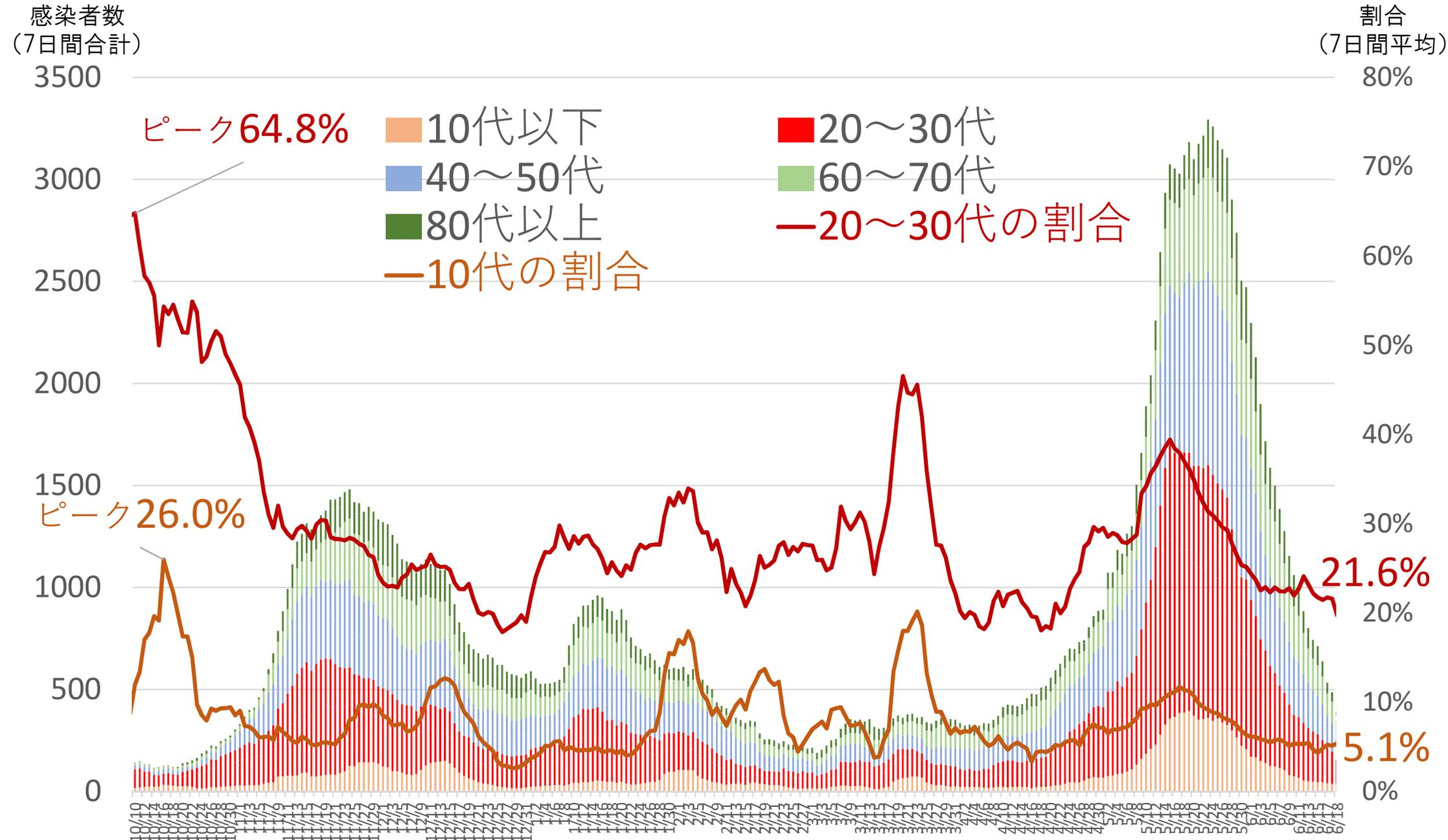
※「居住地」により整理。なお、各保健所設置市が居住地非公表として発表した者は、各振興局等に含めて計上。

発症日別～公表日別の新規感染者数(全道)



※発症日別新規感染者数については、調査に時間を要するため、数日前のデータとなる。
※無症状者及び発症日不明者があるため、発症日別と公表日別の公表人数が異なる。

年代別感染者数と20代～30代の割合(全道)

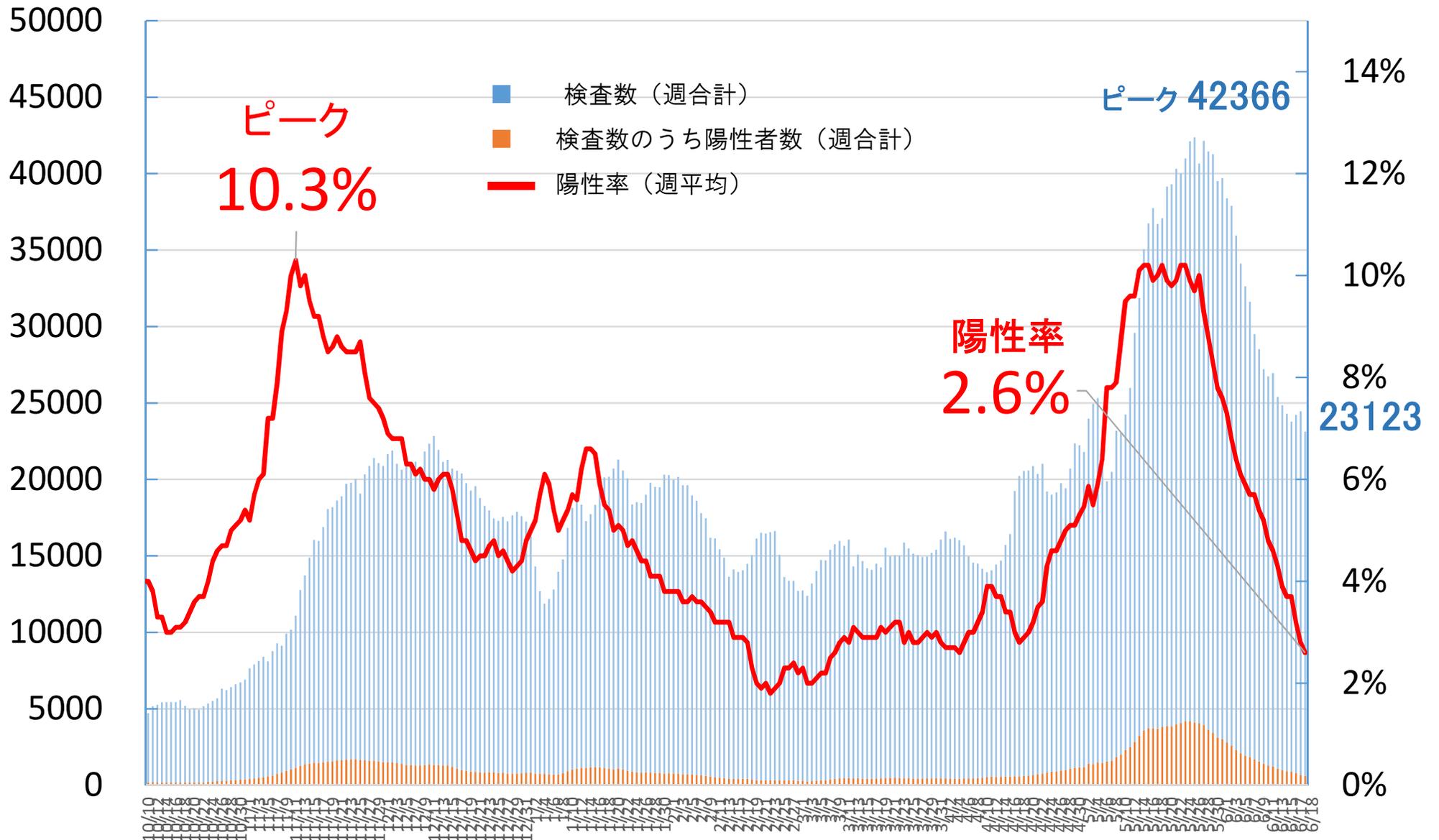


(新規感染者のうち年齢公表分を集計)

監視体制(陽性率と検査数)(全道)

検査数 (人)

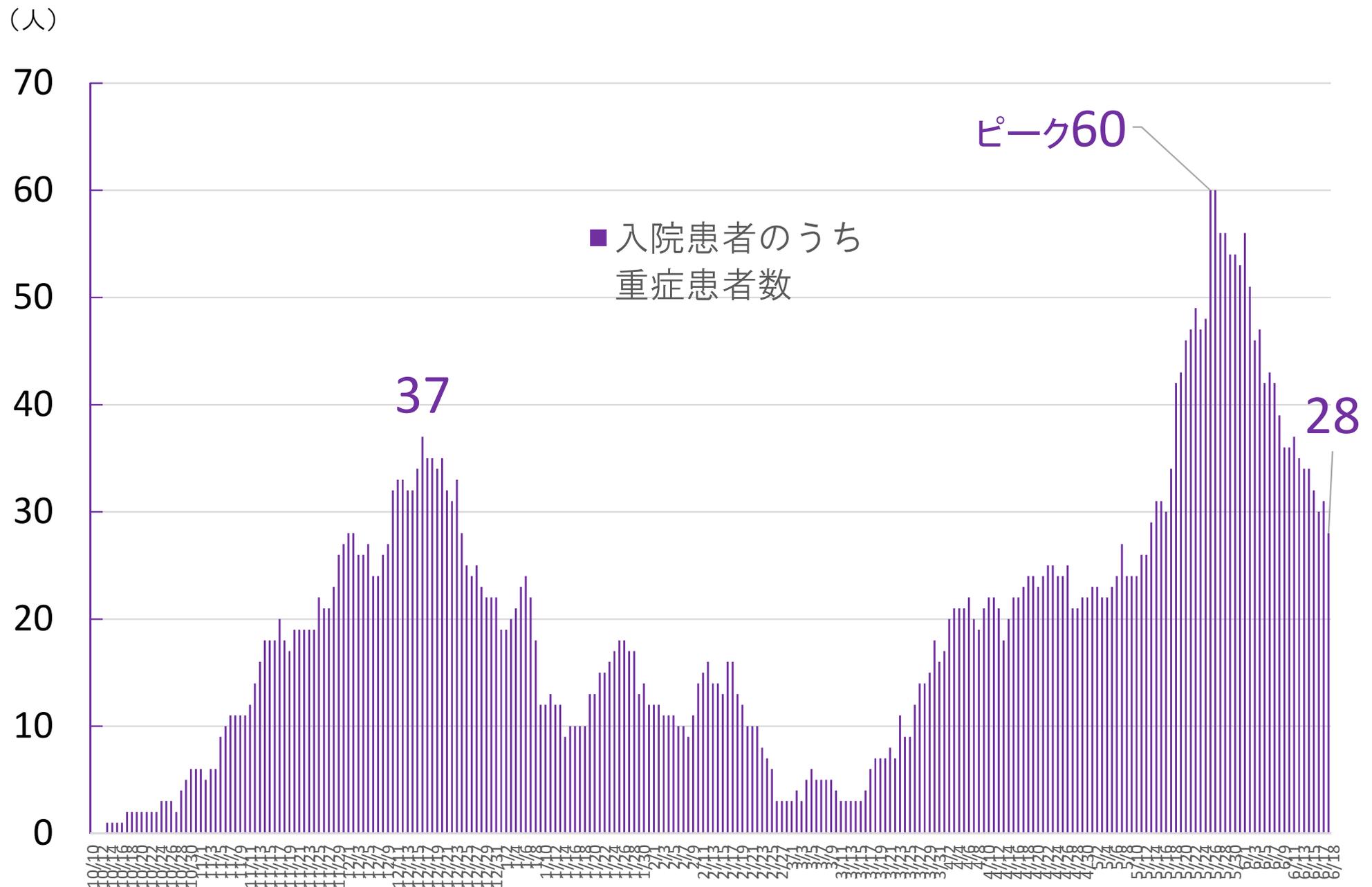
陽性率



医療提供体制等の負荷(病床全体)(全道)



医療提供体制等の負荷(重症者用病床)(全道)



集団感染の発生状況(全道)

	2月	3月	4月	5月	6月 (6/1~18)
医療施設 福祉施設	15件 (294人)	14件 (294人)	23件 (512人)	86件 (1824人)	20件 (201人)
事業所等	10件 (103人)	9件 (110人)	9件 (81人)	36件 (603人)	20件 (215人)
飲食店等	5件 (43人)	8件 (96人)	14件 (102人)	13件 (134人)	1件 (8人)
学校	3件 (33人)	5件 (84人)	7件 (113人)	23件 (228人)	9件 (87人)
合 計	33件 (473人)	36件 (584人)	53件 (808人)	158件 (2789人)	50件 (511人)

※「飲食店等」には、接待をとまなうもの及び飲食を伴う行事(集会・イベント等)を含み、その他の行事については、「事業所等」に含めている。

集団感染の発生状況(特定措置区域／それ以外)

	5/29~6/4		6/5~6/11		6/12~18	
	特定措置	それ以外	特定措置	それ以外	特定措置	それ以外
医療施設 福祉施設	9件 (149人)	4件 (93人)	9件 (81人)	—	3件 (24人)	2件 (16人)
事業所等	11件 (205人)	1件 (6人)	7件 (80人)	1件 (8人)	2件 (17人)	—
飲食店等	1件 (8人)	—	—	—	—	—
学校	2件 (30人)	2件 (16人)	2件 (20人)	2件 (13人)	1件 (8人)	—
合 計	23件 (392人)	7件 (115人)	18件 (181人)	3件 (21人)	6件 (49人)	2件 (16人)

※「飲食店等」には、接待をとまなうもの及び飲食を伴う行事(集会・イベント等)を含み、その他の行事については、「事業所等」に含めている。

新型コロナウイルスワクチン接種の取組状況等について(接種率)

1 高齢者（65歳以上）向け接種について

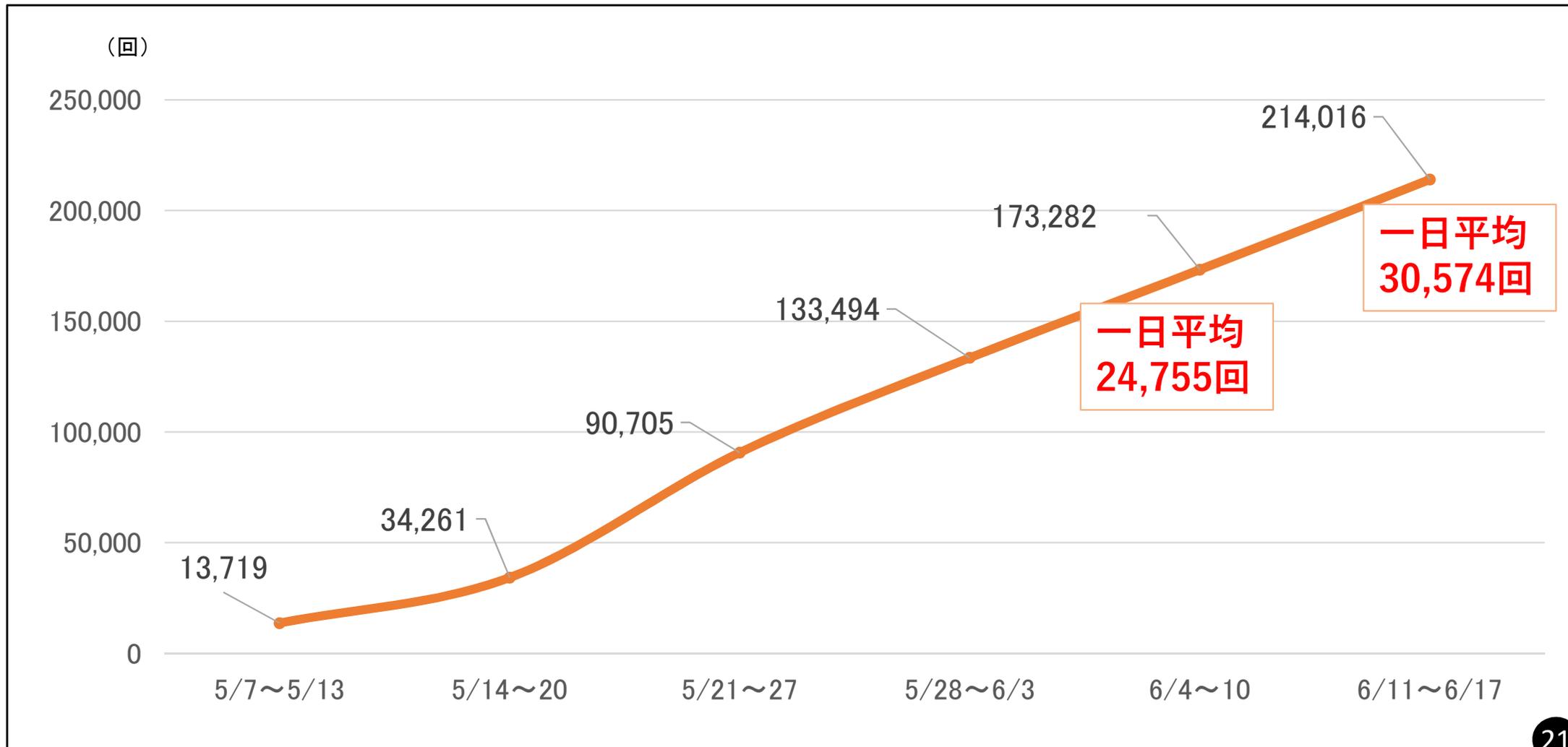
区分	接種回数	接種者数	接種率
北海道 (6月17日現在)	1回目接種終了	546,124人	33.0%
	2回目接種終了	117,529人	7.1%
全国 (6月17日現在)	1回目接種終了	15,323,224人	42.6%
	2回目接種終了	3,877,623人	10.8%

新型コロナウイルスワクチン接種の取組状況等について(接種回数)

2 直近1週間における接種回数(65歳以上の高齢者)

■ 6月11日～6月17日：21万4,016回(一日平均：3万0,574回)

3 1週間毎の接種回数推移(65歳以上の高齢者)



新型コロナウイルスワクチン接種の取組状況等について(接種の促進)

4 高齢者向け接種

- 重症化リスクの高い高齢者の方々に、一日も早くワクチン接種を受けていただくため、市町村が行う集団接種に対する支援に加え、医療機関において実施される個別接種や集団接種に係る働きかけにも取り組む。
- 感染状況が極めて深刻な状況にあり、人口が集中し、道内感染者数の約75%を占める札幌圏に道医師会等と連携・協力の下、6月19日から7月末(予定)までの間、道直営の集団接種会場「北海道ワクチン接種センター」を設置。予約受付を6月14日から開始(6月19日からの第1週の予約状況:6月18日9時現在、予約枠5,760件に対し、4,159件受付)。
- 新たに接種を希望する高齢者の増加などにより、7月末までに終了できないことを見込まれ、道への協力要請があった北広島市、当別町を追加。
(対象自治体:札幌市、江別市、恵庭市、千歳市、北広島市、当別町)
- また、予約枠が埋まらない場合は、ワクチンを有効活用するため、接種に協力していただく潜在看護師や感染者の多い札幌圏の危機管理を担う警察職員などに接種。

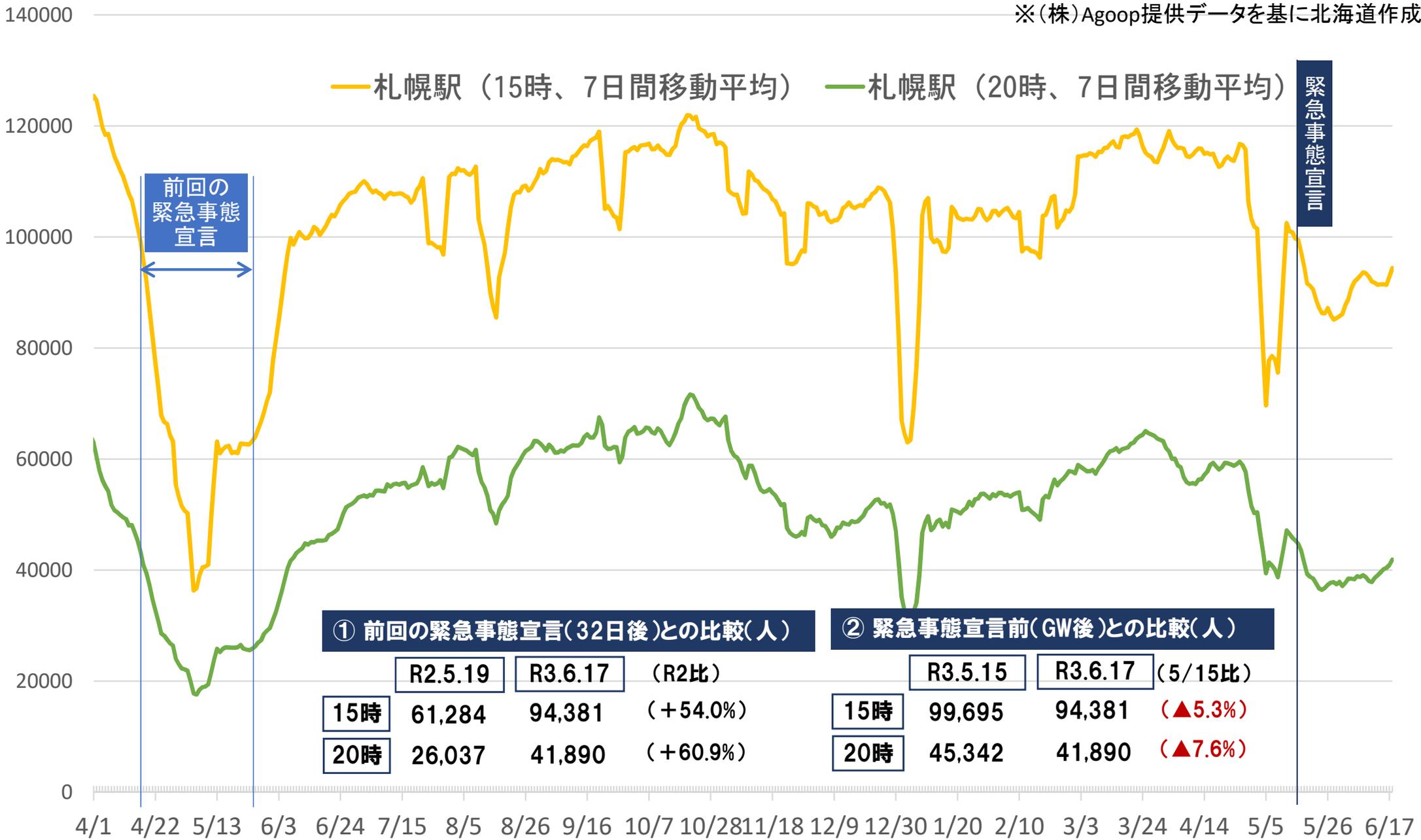
新型コロナウイルスワクチン接種の取組状況等について(接種の促進)

5 職域接種の開始

- 6月8日から、国のウェブ申請フォームにおいて、職域接種を希望する企業等からの受付を開始（6月17日現在、86件）。
- 職域接種を希望する業界団体の要請を踏まえ、WEB説明会により制度内容等を周知（6月16日、経済関係団体感染症対策連携会議で説明）。
- 道においては、感染症対策本部指揮室(ワクチン班)と本庁各部、振興局が連携し、実施を希望する企業や市町村への受付・支援体制を構築。また、道ホームページにおいて、国の申請フォームや関連窓口へのリンクなどの情報を掲載。

札幌駅周辺の人出

※(株)Agoop提供データを基に北海道作成

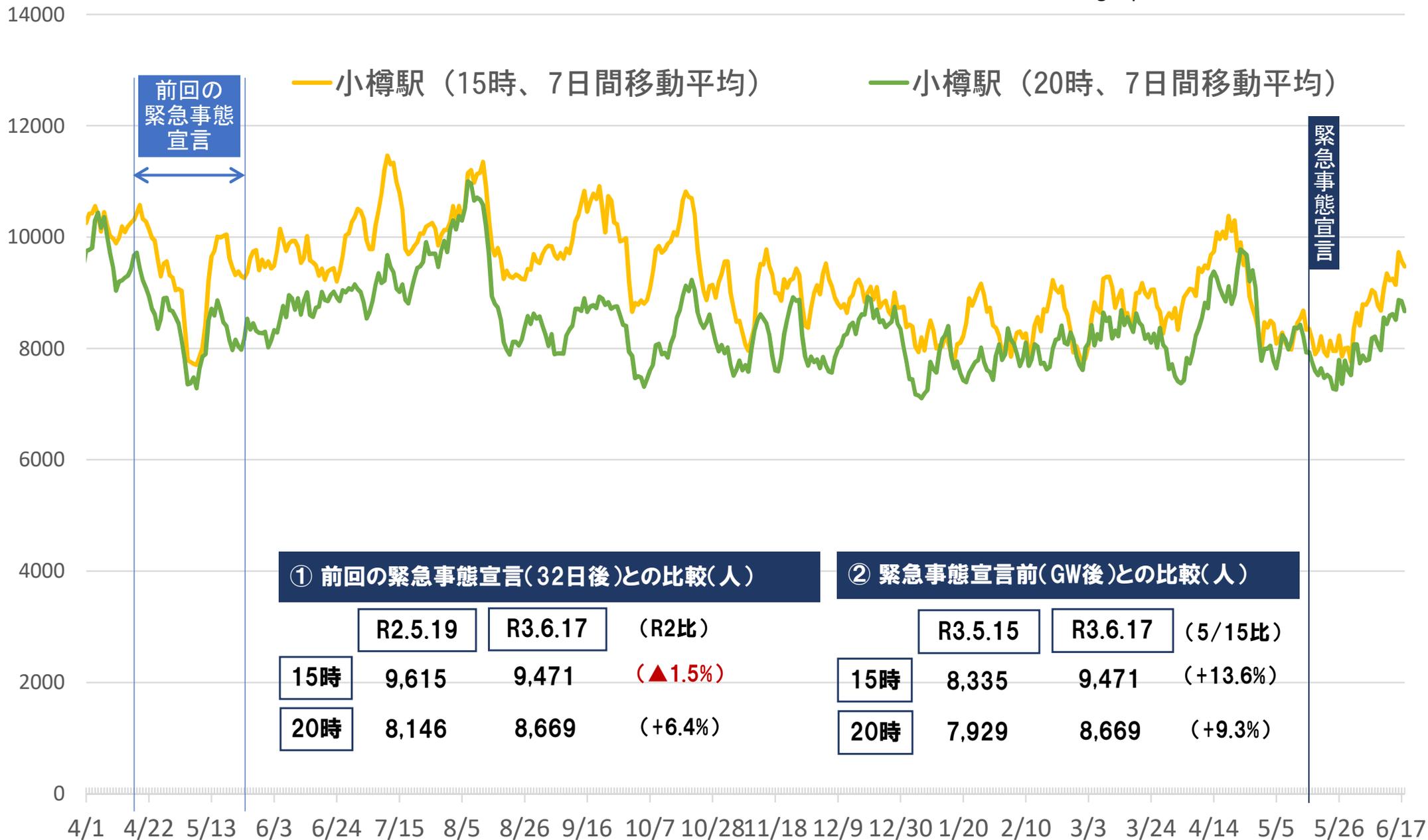


※(株)Agoop提供データを基に北海道作成



小樽駅周辺の人出

※(株)Agoop提供データを基に北海道作成



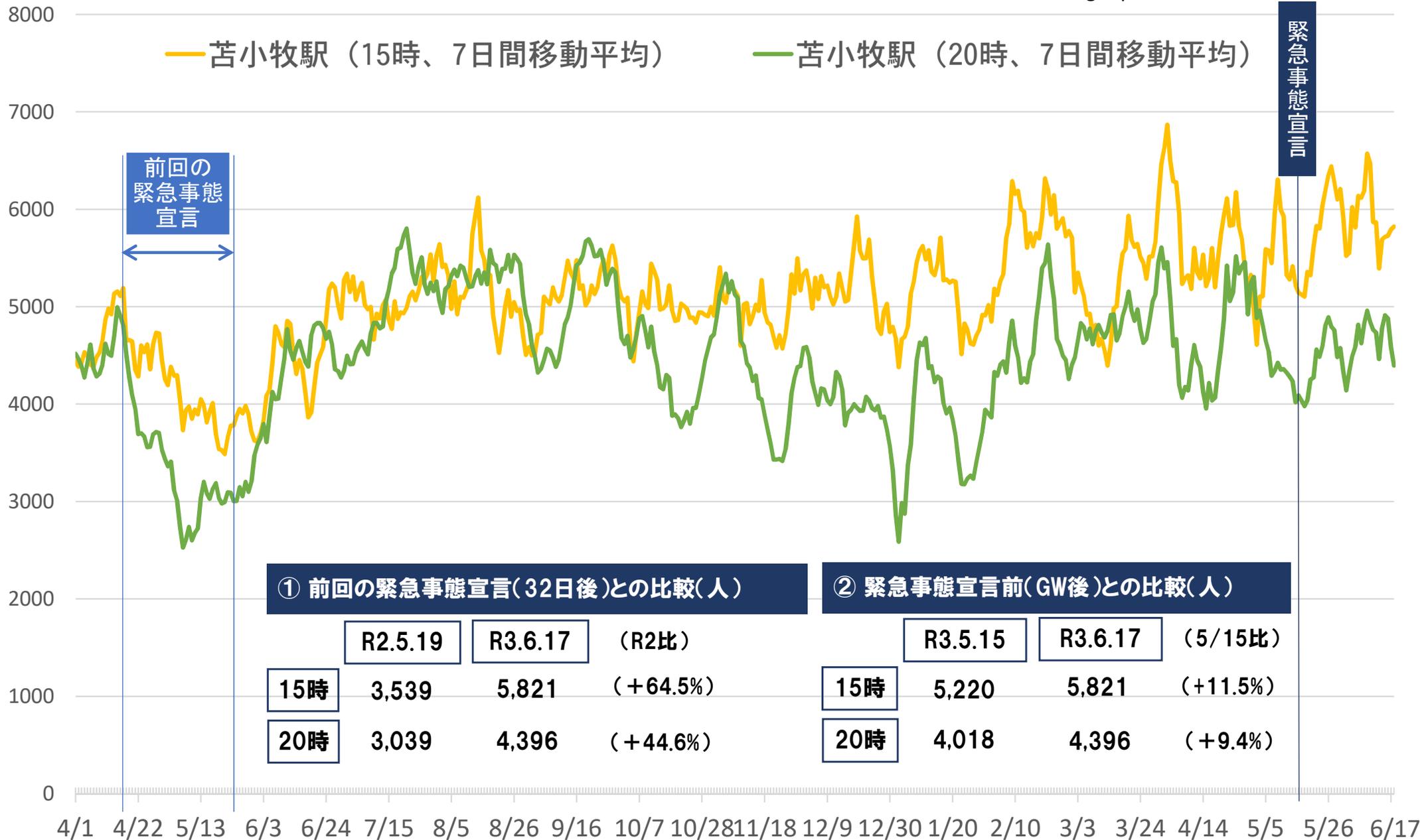
旭川駅周辺の人出

※(株)Agoop提供データを基に北海道作成



苫小牧駅周辺の人出

※(株)Agoop提供データを基に北海道作成



緊急事態宣言

— 苫小牧駅 (15時、7日間移動平均)

— 苫小牧駅 (20時、7日間移動平均)

前回の緊急事態宣言

① 前回の緊急事態宣言(32日後)との比較(人)

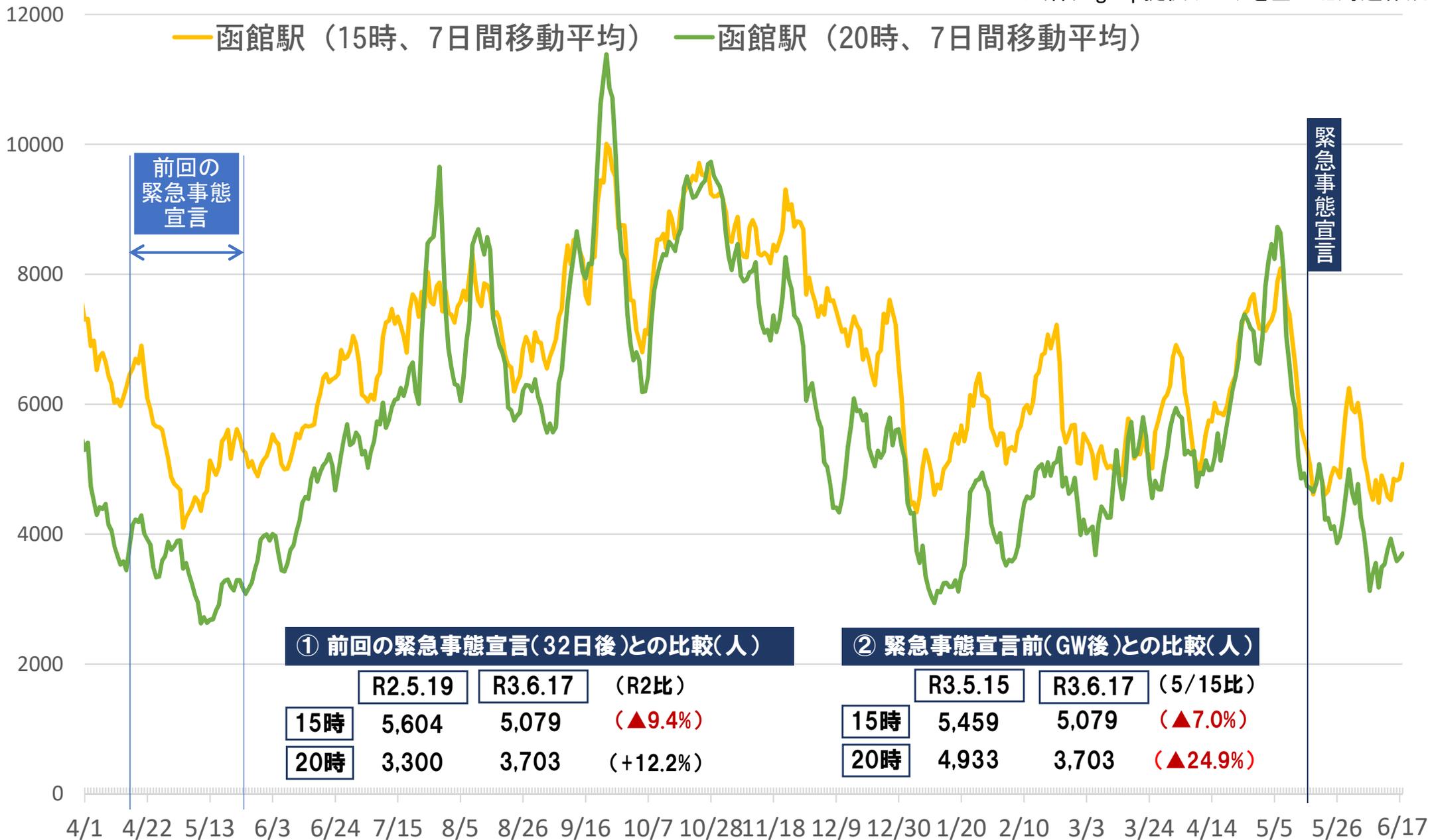
	R2.5.19	R3.6.17	(R2比)
15時	3,539	5,821	(+64.5%)
20時	3,039	4,396	(+44.6%)

② 緊急事態宣言前(GW後)との比較(人)

	R3.5.15	R3.6.17	(5/15比)
15時	5,220	5,821	(+11.5%)
20時	4,018	4,396	(+9.4%)

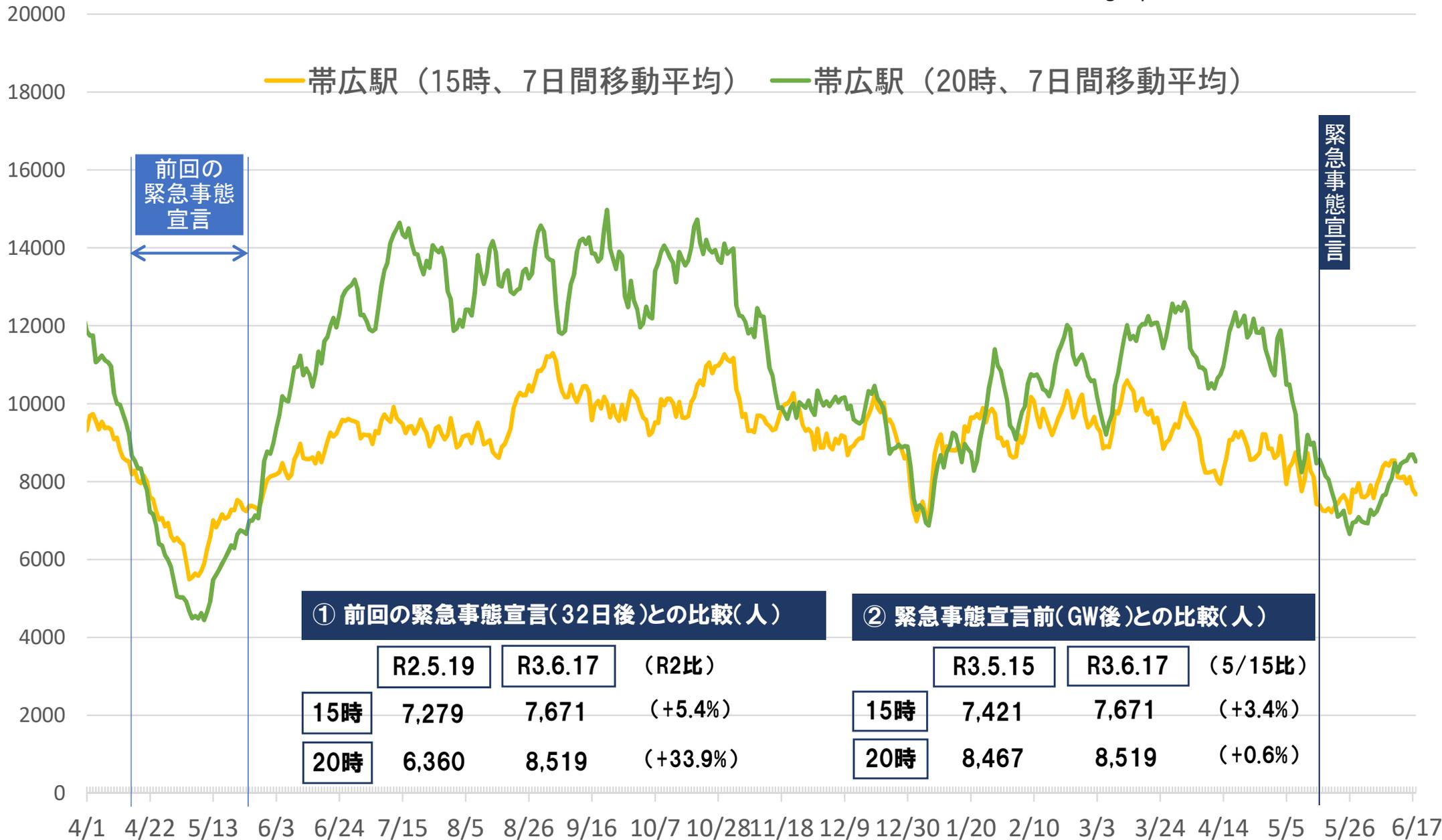
函館駅周辺の人出

※(株)Agoop提供データを基に北海道作成



帯広駅周辺の人出

※(株)Agoop提供データを基に北海道作成



① 前回の緊急事態宣言(32日後)との比較(人)

	R2.5.19	R3.6.17	(R2比)
15時	7,279	7,671	(+5.4%)
20時	6,360	8,519	(+33.9%)

② 緊急事態宣言前(GW後)との比較(人)

	R3.5.15	R3.6.17	(5/15比)
15時	7,421	7,671	(+3.4%)
20時	8,467	8,519	(+0.6%)

釧路駅周辺の人出

※(株)Agoop提供データを基に北海道作成

